



ロータリーは  
機会の扉を開く

2020-2021年度  
会長 青山 圭一  
幹事 西村 敏信

## 出席報告

本日出席	17人
欠席	8人
出席率	70.83%
第3242回のメイクアップ	2人
第3242回の出席率	58.33%→66.66%

## 会長あいさつ

青山圭一会長



米国のバイデン大統領が就任した。各紙に就任演説全文が載っていたが、キーワードは「Unity(団結)」だったようだ。再び団結しようと呼び掛けていた。民主主義は壊れやすいものであり、その大切さをあらためて学んだという。ダイナミズムがある国と感じた。転じて日本はどうだろう。

## ニコボックス報告

西村敏信君

最新の商工会議所会報の表紙に女性会が主催の「リンゴ収穫会」に参加した私と孫の写りが載りました

## 卓話 激変する社会環境



### 西村敏信君

卓話は西村敏信君が「激変する社会環境～私達に求められるもの」として話した。高齢者という「人財」の割合が高まり、その知識やノウハウはまだまだ生かせるとして、デジタルの活用がうまくできれば日本はさらなる成長が可能だと強調した。

プロフィールを少し。新聞少年として過ごし、大阪でも大学の4年間は新聞を配った。インテックに入社し、大阪、広島で勤務した。大阪では愛する妻に会え、広島ではバブル景気を経験した。

日本は急速な人口減少と高齢化、長引く低成長に直面する。魚津市が2030年に目指す人口は38000人という。その2030年には日本が先進国の地位から転落し、健康・医療分野の国内市場が2.5倍の30兆円になるという予測もある。

デジタルの活用は、できないという理由の列挙は無意味だ。元気な高齢者が活躍する社会とするには、利用が不可欠であり、それは可能だと思う。魚津RCの平均年齢は67歳。皆さんのような高い見識による行動があれば社会を変えていける。頑張ればできないことは何もない。



### 出席報告

本日出席 19人  
 欠席 8人  
 出席率 79.16%  
 第3243回のメイクアップ 1人  
 第3243回の出席率 75.00%→79.16%

### 会長あいさつ

辻浩会長代理



コロナで大変な中だが、また今晚から雪が降るといふ。運動不足にならない程度に雪かきに精を出していただきたい。

### 御礼あいさつ



#### 稲盛仙三君

県内で鳥インフルエンザが発生し、養鶏農家は大変な目に遭っている。たくさんの方から励ましの言葉をいただいた。私のところでは、抵抗力のある鶏となるよう餌や水、環境に気を使っている。今後ともよろしく願いたい。

### RC勉強会

ロータリークラブへの理解を深めようと、例会後に勉強会を開いた。平崎暉夫君が定款について解説し、出席の60%ルールなどを説明。以前は例会に姿の見えない会員に電話し、迎えに行っていたエピソードも披露した。メイクアップの在り方についても話した。魚津RCの弔慰・見舞規定については、花輪が今はほぼないことなどから「もう見直す時期」と指摘した。



### 職業奉仕表彰

本年度の職業奉仕表彰は、スギノマシンの田中圭一さん、アイザックの砂田豊さんに贈られた。平崎暉夫職業奉仕委員長が経過報告を行い、「田中さんは営業活動の第一線で活躍し、誠実な性格で後輩の育成にも尽力している。砂田さんは技術開発に卓越した能力を発揮し、多くのコンテストにも入賞して他の範になっている」と紹介した。



#### 田中圭一さん

1991年の入社以来営業を担当し、ウォータージェットの販売に関わってきた。上司や同僚らの協力があったからこそ。引き続き努力していきたい。



#### 砂田 豊さん

段ボールベッドやパーティションなど、たくさん製品を富山でも認知していただいた。チャレンジ精神を持ち続け、今後も周りに刺激を与えていきたい。

北日本新聞  
 2月1日付

■地域・会社の貢献者表彰  
 魚津ロータリークラブ(RC、青山圭一会長)は、地域や会社の発展に貢献したとして、スギノマシンマーケティンググループ長の田中圭一さん(52)と写真左から2人目、アイザックパッケージ事業本部開発室長の砂田豊さん(55)と向3人目を表彰した。田中さんは営業企画業務に貢献し、後進の指導にも尽力

している。砂田さんは社会のニーズに応じた製品開発に数多く携わり、技術の向上に努めた。表彰式は魚津市のスカイホテル魚津であり、辻浩直前会長や平崎暉夫職業奉仕委員長らが2人をたたえた。

